

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年8月5日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	岩内町役場		代表者名	岩内町長 木村 清彦
担当者部署	経営企画部企画財政課企画調整係		連絡先電話番号	0135-62-1011
担当者役職	係長	担当者氏名	草嶋 雄一	連絡先E-mail
住所	045-8555 北海道岩内町高台134番地1			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中窪 悟
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	とても気さくな方で、肝付町wi-fi事業に係る実体験をお話いただいた。当町としても最終的な着地点を決める上で有意義な意見交換ができた。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年8月5日	14時05分	15時30分		85
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	wi-fi整備事業を進めるにあたっての、取組み経緯、設置箇所、メリット、デメリットの把握、整備に向けた協力体制等。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	wi-fi整備事業を実際に行うため、町の整備へ向けての方向性を明確にし、取組み内容を模索する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	wi-fi整備事業を行うための費用、肝付町での活用事例、wi-fiアクセスポイント配置箇所について、wi-fi整備事業についての基本事項等。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	町の状況(情報環境、需要の整理等)を含め、どのような整備方法が適しているか、意見交換の中で整理された。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	今後どのような動きを町として行うべきなのか方向性を提示していただいた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	引き続き、町の現状を踏まえながら整備費用も含めて相談させていただきことになっている。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	予算規模も含め町に適した整備方法を明確にする。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

